

# OpenOffice.org 3

## 入門ガイド

このドキュメントは、[クリエイティブ・コモンズ](http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/ja/)に表示される[帰属 - 2.1 日本](http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/ja/)のライセンスのもと提供しています。

このドキュメントの Web 版を、OpenOffice.org 日本ユーザー会のドキュメントで公開しています。  
[http://openoffice-docj.sourceforge.jp/wiki/Documentation/Beginners\\_guide3](http://openoffice-docj.sourceforge.jp/wiki/Documentation/Beginners_guide3)

2009-01-21

可知 豊

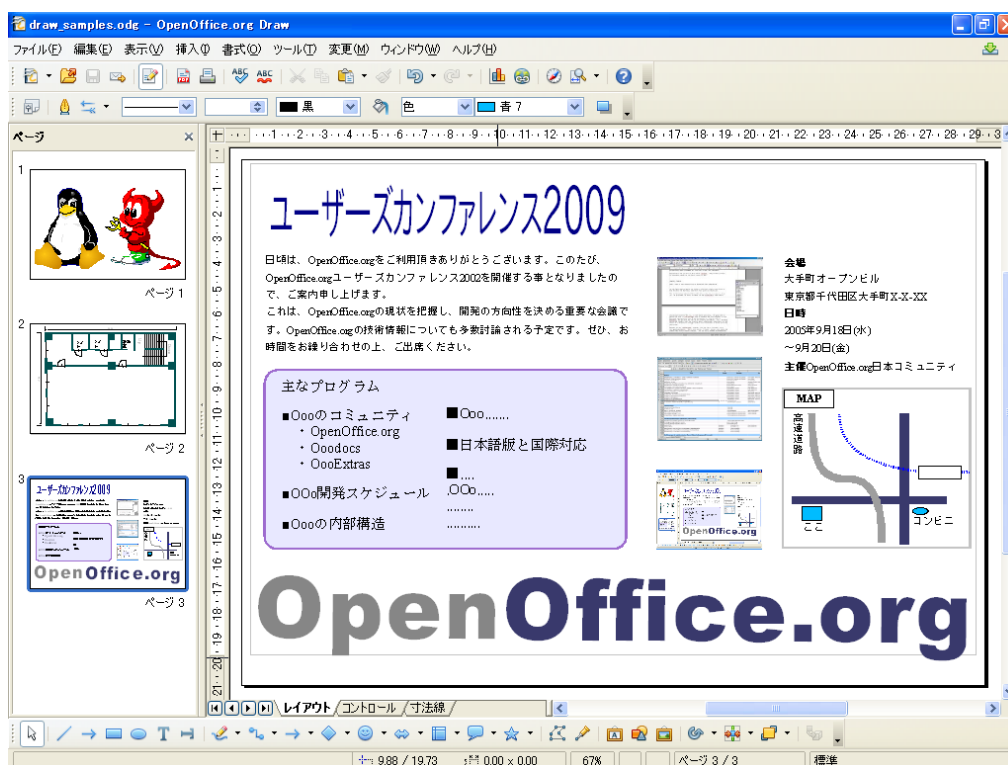
## 目次

Draw:OpenOffice.org の作図機能.....	2
Draw の操作テクニック.....	3

# Draw:OpenOffice.org の作図機能

OpenOffice.org では、Draw という独立した図形描画機能を持っています。Microsoft Office にも同様の機能がありますが、独立したツールにはなっていないため、描いた図などを独立したファイルとして保存できません。そのために、パワーポイントを作図ツールとして流用することになります。

OpenOffice.org の Draw なら、無理にプレゼンツールを作図に使う必要がありません。簡易レイアウトツールとして重宝します。



## Draw の操作テクニック

ここでは、Draw の基本的な操作ではなく、特長的な操作テクニックについて解説します。

### Draw の基本操作

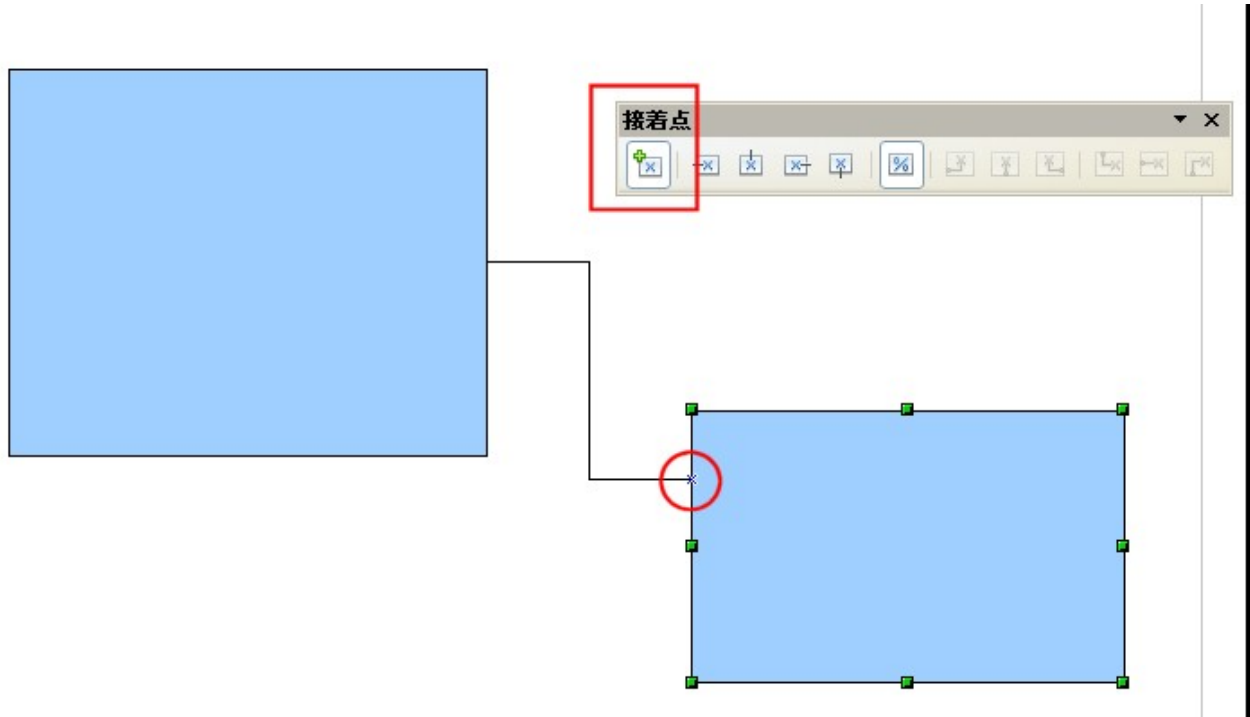
Draw の基本操作は、ワードやパワーポイントの作図機能とほぼ同じです。また、Writer や Calc・Impress の図形描画機能もほぼ共通になっています。

Draw／Impress は、図形の間を接続するコネクタ機能を利用できます。また、Draw では、寸法線やレイヤー機能も使えます。

### 接続ポイントを追加する

次の手順で行います。これは Impress の操作ですが、Draw でも同様です。OpenOffice.org では、コネクタが接続する位置を"接着点"と呼びます。

1. 図形描画ツールバーの「接着点」ボタンをクリック
2. 「接着点」ツールバーの"接着点の挿入"ボタンをクリック
3. 接着点を追加したい位置をクリック

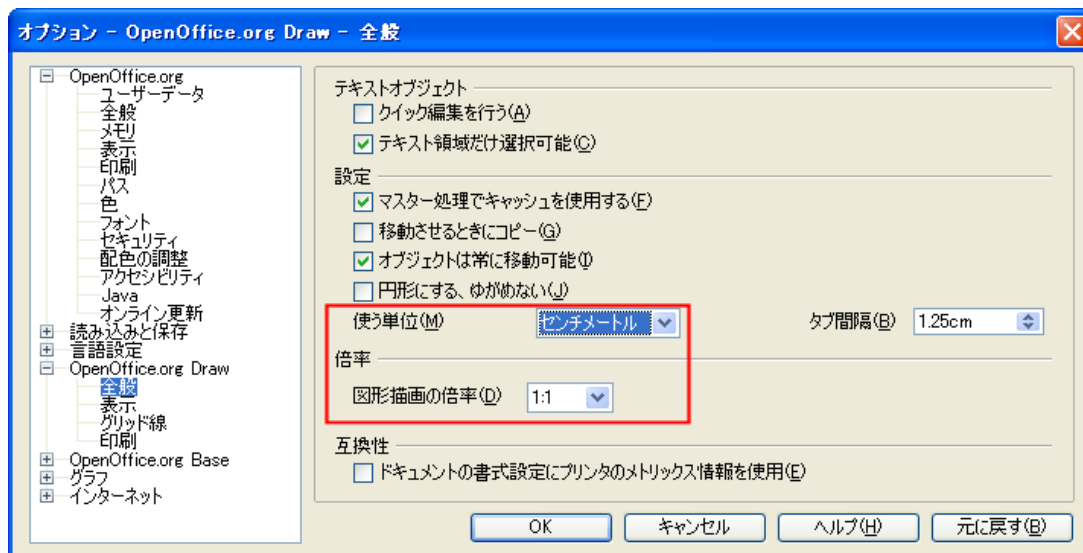


追加した接着点は「接着点」ツールバーの表示中、ドラッグで移動、「Delete」キーで削除できます。Writer や Calc にはコネクタ機能がありませんので、Impress/Draw で描いた図形をコピーします。

## 寸法線を引く

### 単位と縮尺を選択する

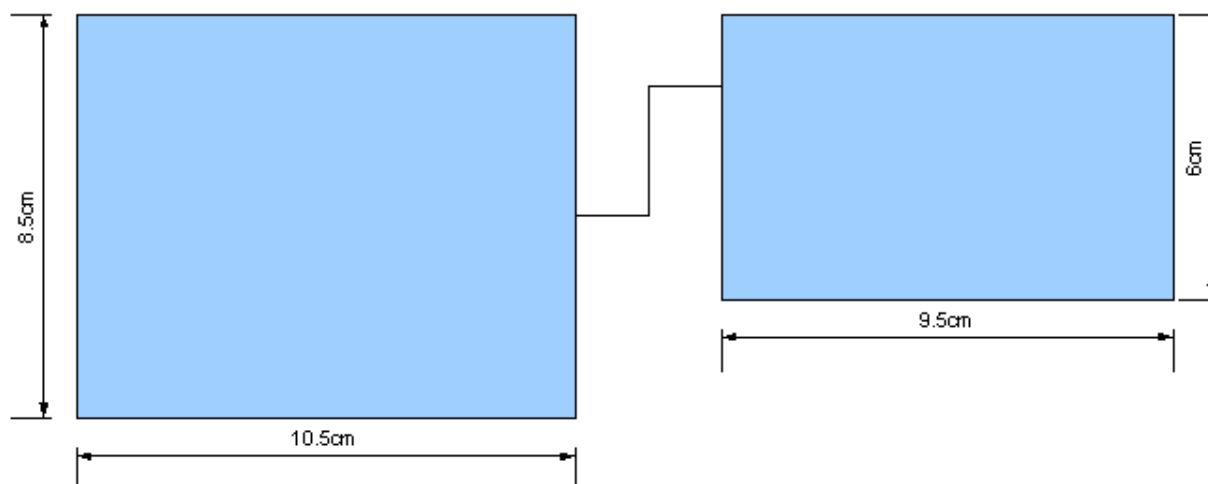
- ① 「ツール」→「オプション」
- ② 「OpenOffice.org Draw」→「全般」
- ③ 単位と倍率を設定する
  - 使う単位 : (例:メートル)
  - 図形描画の倍率 : (1:100)
- ④ 「OK」ボタンをクリックする



※縮尺をユーザー設定する:リストに用意されていない縮尺(例 1:1000)を設定する場合には、設定欄に直接キーボードから入力します。

## 寸法線を引く

- ① 図形ツールバーの「矢印」ボタンをクリック
- ② 「寸法線」ツールでドラッグする



## レイヤーを利用する

Draw では、レイヤーを利用して、描いた図形を整理できます。

## レイヤーの機能

レイヤーを使うと、次のように図形を扱うことができます。

- 表示／非表示を切り替える
- 位置を固定(ロック)する
- 印刷しない

## レイヤーを操作する

レイヤーは、画面末尾にタブとして表示されています。

デフォルトでは、次の3つのレイヤーがあります。

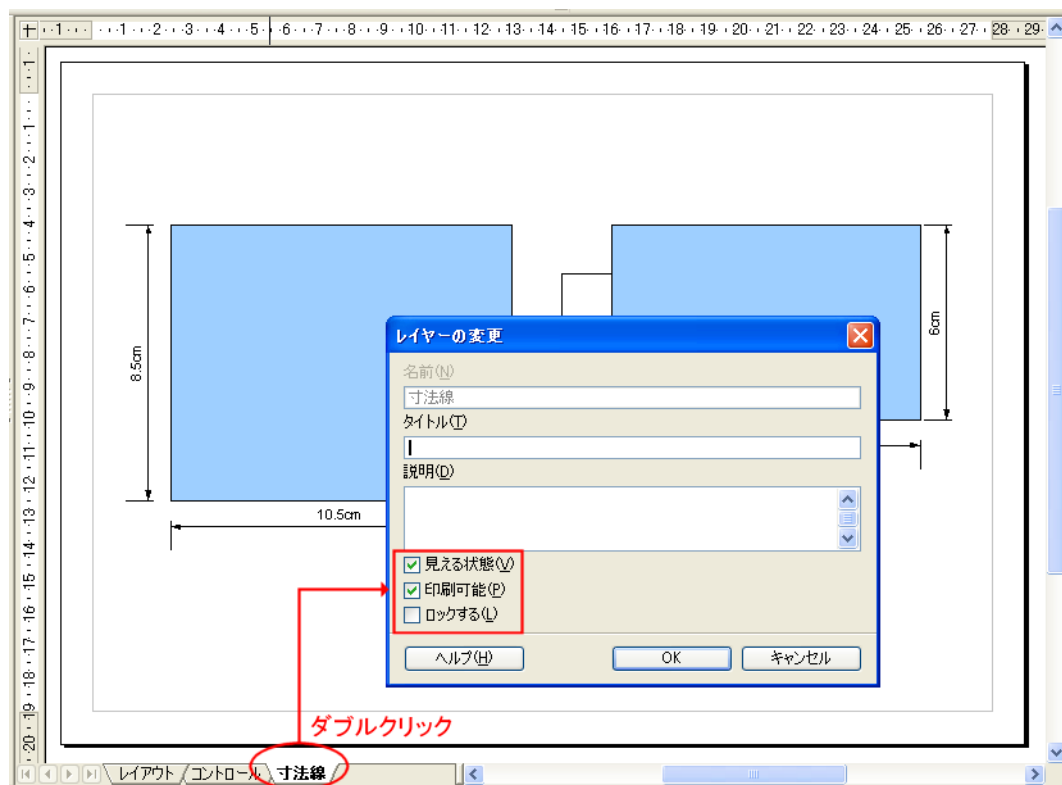
- レイアウト : 標準の作図エリア
- コントロール : 印刷したくない部品などを配置します
- 寸法線 : 寸法線を配置します

## レイヤーを切り替える

レイヤーを切り替えるには、下部のレイヤータブをクリックします。寸法線を寸法線レイヤーに配置する場合は、寸法線レイヤーに切り替えてから描画します。

## レイヤーの設定を切り替える

レイヤーの設定は、レイヤータブをダブルクリックして切り替えます。



※Draw のレイヤー機能:

Draw のレイヤー機能は、グラフィックツールのレイヤー機能と動作が異なります。グラフィックツールでは、

選択中のレイヤーだけ選択したり、効果を与えたり、移動したりできます。選択していないレイヤーの要素は、選択・移動・影響を受けません。これに対して **Draw** のレイヤーは、もっと限定的に動作します。表示／非表示・ロック・印刷のみ制御します。選択中のレイヤーでなくても、図形を移動したり変形できます。